



第14号 ～ホットな心 ホットする気持ち～
【発行】”ほっと三丘”コミュニティ協議会(広報委員会)
【編集】三丘徳修館

TEL 92-0177

2010. 11. 1号

三和会の皆様に感謝！

三和会の皆様には、隔週火曜日の来校指導をはじめ、月に一度の人形浄瑠璃教室、そして夏の淡路体験学習、友和嘉先生との交流会と、年間を通じて、子どもたちと関わっていただいています。

子どもたちが「人形浄瑠璃を受け継ぐ」意味とは、一体何なのでしょう。子どもたちにとっては、最初はなんとなく始めた「勉強」のひとつかもしれません。けれども、私個人としては、浄瑠璃の技術が向上することはもちろんですが、日々の練習を通して、仲間を思いやる心、学ぶ者としての素直な心、地域の方々への感謝の心を身につけて欲しいと願っています。これらは日々の授業だけでは学べないことです。様々な「心」に気づき、人間として深く、温かく、格好良く生きるための「自分磨き」の場にして欲しいと思っています。

そして、何年か後に、すばらしい大人へと成長した彼らが、再び人形浄瑠璃に出会ったとき、そうです、まさしく現在の三和会の皆様のように……。そこから、本当の意味での「伝統継承」がスタートするのではないかと私は考えています。

これからケアハウスや三丘徳修館まつりでのお披露目があります。そして、最後は11月の校内学習発表会です。子どもたちはそれに向かって、団結して練習しているところです。

三和会の皆様とともに……。もちろん、子どもたちだけではありません。私自身も、もっともっと成長していきたいと思っています。すばらしい出会いと、すばらしい地域に、心から感謝・感謝です！

三丘小5年担任 小西 雅美



少年剣士を募集中

三丘少年剣道教室

近年少子化の中にあって、一時期40名を越えた少年剣士も現在、数名に激減しました。

しかし、「強く、明るく、元気よく」をモットーに一生懸命稽古に励んでいます。日本古来の伝統文化である剣道は、中学校の必修科目としても取り入れられました。又、礼儀正しく、強い精神力を養う最適な人間形成の道と考えられています。

剣道具は、郷土出身の先輩より寄贈されたもので、全て貸与としています。

現在少年剣士を募集中です。見学也大歓迎！！
稽古の日時・お問合せは以下の通りです。

毎週 月・土曜日 (19時～20時)

河口 俊彦 (0833-91-0201)



徳修館あれこれ



第4回 新調された木主と祭器

徳修館には孔子をはじめ四聖の木主が祀ってありますが、この木主は県の有形文化財に指定されています。

しかし、かなり傷みも見え始めましたので新調されることになりました。そして、新しく生まれ変わった木主が徳修館にやってきました。元の木主にできるだけ忠実に再現されています。

制作に携わったのは日本伝統建築技術保存会 海老崎組代表海老崎桑次氏です。氏の名前は50年ぶりに錦帯橋を掛けられた棟梁として御記憶の方も多いことでしょう。氏は全国の職人とのネットワークをお持ちで、この度の木主制作にも、飛騨の匠、府中の家具職人、斑鳩の宮大工とも連携を取りながら木主を完成されました。

材質は樹齢300年物の木曽檜。この檜は、国宝 唐招提寺の修復に使われる木材を購入されたといういわくつきのものです。

祭器もこの度新調されました。廟の中にはまだ漆の匂いが残っています。最近ではこのような木主や祭器を作る技術を持った職人がいないと嘆いておられました。一方江戸時代のモノづくりの技術の高さを褒めておられたのが印象的でした。

徳修館頭彰保存会 杉村洋治

「三丘温泉音頭掘り起こしへ」

ふと目にとまった「三丘温泉音頭」の歌詞。作詞は有馬草々子とあるが、どんな歌だろうか。作曲者は誰だろう。誰か知っている人ないかな。一体いつ頃の歌だろうか。

こんな素朴な思いから「三丘温泉音頭」探しが始まった。十楽の片山ハマコさんがただ一人メロディーを記憶されていた。文献を当たると、昭和三十三年一月発行の「熊毛町広報」の記事を発見。作曲者は、あの有名な大村能章との記録がある。

大村能章は防府市出身。早速防府市の大村能章頭彰会への電話をする。早速防府市の大村能章頭彰会への電話をする。

ひと月後。頭彰会から電話があり、後日、能章直筆三丘音頭（三丘温泉音頭）の楽譜が届けられた。これで大きなヤマは越えたように思った。

しかし、踊りの記録は皆無で、新しく振り付けをする。追の村岡さんの御心配により、その労を花柳美音若さんが、買って出られる。美音若さんには、編曲、録音の手はずから歌手への依頼までしていた。だきなんとか復活への兆しが見えてきた。

三丘温泉音頭の掘り起こしは順調に現在進行中。今年中には、録音、CD制作、振付も終了する予定で、来年から三丘徳修館で踊りの講習会をする。そして、四月の三丘温泉さくらまつりにおいてお披露目公演を予定している。

この音頭が三丘唯一の御当地ソングとして集いやイベントにおいて多くの人に親しまれよう願っている。

三丘温泉の十楽荘完成

三丘温泉にさる八月から建設中であつた周東厚生施設農協組合連合会（会長守田良輔氏）保養所「十楽荘」はこのほど完工、二十日午前十一時から盛大な落成式を行った。

入浴料は組合員五十円、一般六十円、一泊二食付組合員四百五十円、一般六百五十円となつていて、落成式を前に早くも団体の申込みを受け嬉しい悲鳴をあげている。当日三丘温泉小邸、作詞者馬草々子、作曲大村能章氏の発表が行われた。

※公民館で自主的に活動している団体や自治会等で活動している事を是非、三丘地区の方々に広く知ってもらうために、情報の提供をお願いしております。

活動内容が分かる資料（手書きでも構いません）と写真を添えて三丘徳修館までお持ちください。なお、発行時期や紙面の都合上、意にそえない場合はご容赦ください。

連絡先:周南市三丘徳修館 Tel92-0177

～11月の行事予定～

11月11日(木) 「地域のおじさん、おばさん運動」一斉活動の日

11月12日(金) 夜間巡回 19時30分～ 【三丘地区校外育成協議会】

11月21日(日) 釈菜の儀 9時～ 【徳修館頭彰保存会】

三丘徳修館まつり 10時15分～14時30分

【三丘地区社協より】

三丘徳修館まつりで敬老会の写真を2階研修室で展示いたします。開催当日、ご入用の方は、お申込みください。